

◆越境攻撃を分析

深層 NEWS

自民党の長島昭久
衆院議員と元陸上自
衛隊中部方面総監の
山下裕貴氏、防衛省

防衛研究所の兵頭慎治研究幹事が9日、BS日テレの「深層NEWS」に出演し、ロシアによるウクライナ侵略について議論した。

ウクライナ軍による露西部クルスク州への越境攻撃について、長島氏は「一方的に領土を取られる可能性がある状況で、考え抜いた作戦ならば国際社会はサポートし続けるのが基本だ」と述べた。山下氏は「停戦交渉までに、ある程度大きな地域を取っていれば（ロシアに占領された地域との）交換を要求できる」と分析。兵頭氏は「ロシアは越境攻撃の情報を開示し、ウクライナを批判するカードに使い始めている」と語った。